



脇本雄太の豪脚が炸裂

和歌山競輪場開設76周年記念「和歌山グランプリ」は、1月9日〜12日の日程で開催される。今年のG3第2弾は、脇本雄太、郡司浩平、南修二のSS班3名をはじめ、松本貴治、松井宏佑、山田庸平ら全国各地から健脚が集結する好メンバー。地元勢は東口善朋、椎木尾拓哉、石塚輪太郎、南潤らが一丸となって強豪を迎え撃つ。ハイレベルなV争いを制し、凱歌をあげるのは誰なのか？

戦力充実している近畿勢がシリーズを有利に進める。軸になるのはもちろん脇本雄太だ。左肘脱臼骨折のアクシデントに見舞われた脇本は、競輪祭を欠場し、グランプリはぶっつけ本番となった。前検日の共同会見では、「手術して2週間ほど動けずに、ちょっと難しい感じだったんですけど、



脇本雄太

12月の頭くらいからしっぺり乗れるようになった。満足のいくような状態ではないなって思っていましたけど、なんとかここに向けては、やれることはしっかりやっています。たつもりです」と戦える状態です。戦とコメント。近畿4車で結了したグランプリは、同県の後輩・寺崎浩平の番手回り。真杉匠に寺崎の番手を奪い取られる展開となったため、調子の判断は難しかったが、4車ラインの番手を回ったのなら、ある程度状態になって

いたはず。ここは豪快な仕掛けで別線をねじ伏せよう。昨年の南修二は、共同通信社杯で優勝、オールスターは決勝3着など、ビッグレースで大活躍。44歳にして初のグランプリ出場を果たした。近畿勢がレースを支配すれば、連に浮上してくる。一昨年はVがなかった東口善朋だが、昨年の後期はF1戦ながら2Vを達成。差し脚の伸びはまずまずだった。この大会は68周年を制している。地元の意地を見せるか。

グランプリ2025の覇者・郡司浩平が近畿勢の前に立ちほ

だかる。逃げた寺崎の後ろが大きくもつれて展開が向いたとはい

え、最終ホームで仕掛けて前団を飲み込んだ嘉永泰斗を、バックで

あっさりとらえた瞬発力は素晴らしかった。25年はG3で6Vを

達成していたものの、ビッグレースでは納得できるような成績を

残せずにいたが、最後の一番で最高

の結果を出した。グランプリチャンプのユニフォームをま

つての初戦だけに、気合はいつも以上に

に入るとは思えない。ここは松井宏佑、和

田健太郎、築田一輝ら南関勢もそろ

っている。66、72周年

を飾った山田庸平だが、競輪祭の準決

で落車し、以後は欠場が続いている。体調には一抹の不安が残

るものの、持ち味である自在戦を奏功

させれば侮れない。十八番のまくりに

は破壊力がある伊藤旭とともに動向には注



郡司浩平



南修二

に続き、3V目をものにする可能性は大いにある。松井は郡司のグランプリVを目の当たりにして刺激を受けたはず。今年こそグランプリ初参戦を目指し、スタートダッシュを決めたい。

25年の後半戦は充実していた松本貴治にも魅力を感じる。オー

ルスター、寛仁親王牌、競輪祭とG1で3連続優出を果たし、親王

牌では準V。グランプリ出場は次

点だっただけに、タイトルも視野に入

りてきたとみていいだろう。ここは中四

国勢の上位陣が手薄の不利はあるが、好位置キープ

して自力を出せれば好勝負に持ち込

んでも不思議ではない。25年はG3

の3Vを含み4Vを飾った山田庸平だが、競輪祭

の準決で落車し、以後は欠場が続いている。体調には一抹の不安が残

るものの、持ち味である自在戦を奏功

させれば侮れない。十八番のまくりに

は破壊力がある伊藤旭とともに動向には注

オッズパーク杯和歌山グランプリ 出場予定選手

※2026年1月5日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点							
SS	南修二	大阪	88期	116.77	S1	酒井雄多	福島	109期	107.33	S2	荒澤貴史	北海道	85期	103.10	S2	小島歩	神奈川	97期	92.38	S2	城戸俊潔	岡山	115期	100.46		
SS	脇本雄太	福井	94期	115.57	S1	嶋田誠也	福岡	109期	103.38	S2	海老根恵太	千葉	86期	104.25	S2	稲毛健太	和歌山	97期	98.44	S2	今野有樹	愛媛	115期	98.16		
SS	郡司浩平	神奈川	99期	116.86	S1	松本貴治	愛媛	111期	115.75	S2	五十嵐力	神奈川	87期	96.33	S2	飯田裕次	福岡	97期	88.60	S2	外田心斗	愛媛	115期	99.00		
S1	東口善朋	和歌山	85期	108.00	S1	野口裕史	千葉	111期	99.81	S2	渡邊一成	福島	88期	104.48	S2	箱田優樹	青森	98期	101.73	S2	梁島邦友	茨城	117期	99.53		
S1	筒井敦史	岡山	85期	102.95	S1	血屋豊	三重	111期	109.72	S2	武田豊樹	茨城	88期	108.17	S2	伊藤裕貴	三重	100期	98.26	S2	秋本耀太郎	栃木	117期	93.06		
S1	中村圭志	熊本	86期	105.57	S1	松井宏佑	神奈川	113期	114.82	S2	三宅裕武	三重	88期	96.68	S2	川口聖二	岐阜	103期	105.05	S2	中村隆生	栃木	117期	100.22		
S1	和田健太郎	千葉	87期	111.91	S1	中釜章成	大阪	113期	109.68	S2	中國和剛	福岡	89期	93.14	S2	尾形鉄馬	宮城	107期	100.82	S2	林敬宏	愛知	117期	94.57		
S1	五日市誠	青森	89期	104.00	S1	福永大智	大阪	113期	107.22	S2	近藤隆司	千葉	90期	97.71	S2	渡邊豪大	福岡	107期	107.78	S2	貴志修己	和歌山	117期	98.42		
S1	渡部幸訓	福島	89期	113.73	S1	高橋晋也	福島	115期	99.54	S2	笹倉慎也	富山	91期	88.67	S2	中西大	和歌山	107期	102.21	S2	青柳靖起	佐賀	117期	104.23		
S1	松岡貴久	熊本	90期	108.15	S1	杉浦侑吾	栃木	115期	109.43	S2	大西祐	愛媛	91期	94.66	S2	小林令	山梨	109期	91.62	S2	緒方将樹	熊本	117期	105.16		
S1	柴崎淳	三重	91期	104.20	S1	久田裕也	徳島	117期	98.77	S2	柴田洋輔	東京	92期	100.68	S2	大石崇晴	大阪	109期	96.82	S2	石塚慶一郎	和歌山	119期	92.83		
S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	108.04	S1	伊藤旭	熊本	117期	109.83	S2	稲吉悠大	福岡	92期	101.93	S2	竹内翼	広島	109期	97.45	S2	山根将太	岡山	119期	96.18		
S1	片岡迪之	岡山	93期	106.75	S1	真鍋智寛	愛媛	121期	105.70	S2	山口貴弘	佐賀	92期	100.86	S2	望月一成	静岡	111期	92.13	S2	治田知也	新潟	121期	102.09		
S1	山田庸平	佐賀	94期	111.85	S1	東矢圭吾	熊本	121期	108.82	S2	水谷好宏	大阪	93期	97.17	S2	南潤	和歌山	111期	104.07	S2	日高裕太	静岡	121期	98.19		
S1	芦澤辰弘	茨城	95期	102.71	S2	室井健一	徳島	69期	98.50	S2	北村信明	徳島	93期	101.21	S2	平尾一晃	長崎	111期	99.74	S2	梅崎隆介	長崎	121期	101.26		
S1	磯田旭	栃木	96期	101.18	S2	高木和仁	福岡	76期	99.45	S2	阿部大樹	埼玉	94期	94.78	S2	藤根俊貴	岩手	113期	91.00	S2	松本秀之慎	熊本	121期	100.29		
S1	山形一気	徳島	96期	108.32	S2	望月永悟	静岡	77期	99.53	S2	藤田勝也	和歌山	94期	104.20	S2	河合佑弥	東京	113期	102.64	S2	斉藤樂	宮城	123期	93.00		
S1	木村弘	青森	100期	99.08	S2	山内卓也	愛知	77期	94.92	S2	佐藤和也	青森	95期	105.63	S2	中嶋宣成	長野	113期	100.54	S2	浮島知稀	群馬	123期	97.58		
S1	杉森輝大	茨城	103期	104.38	S2	中村昌弘	広島	81期	93.56	S2	相川永伍	埼玉	95期	98.83	S2	後藤悠	岩手	115期	97.64	S2	小堀敢太	北海道	125期	105.22		
S1	石塚輪太郎	和歌山	105期	106.25	S2	友定祐己	岡山	82期	102.86	S2	金子哲大	埼玉	95期	92.06	S2	原田亮太	千葉	115期	96.17	S2	岩井芯	岐阜	125期	91.44		
S1	鈴木竜士	東京	107期	109.91	S2	西田雅志	広島	82期	99.59	S2	内藤高裕	東京	96期	99.56	S2	齋木翔多	静岡	115期	105.00							
S1	築田一輝	静岡	107期	110.52	S2	櫻井学	群馬	84期	92.75	S2	佐伯翔	福島	97期	98.29	S2	古賀勝大	和歌山	115期	94.67							

